

北ぐに



令和5年(2023年)3月24日(金)発行

令和4年度を終えるにあたって～修了式講話

校長 桑原 俊二

今年度も感染症対策を講じながら教育活動を進めて参りました。様々な制約や制限がある中でしたが、子どもたちは、たいへんよく頑張り、一人一人に成果と成長がありました。ご家庭でのご指導とご配慮に深く感謝申し上げます。

修了式では、子どもたちに次のような話をしました。

今日で3学期を終えると同時に、令和4年度の一年間が終わります。この一年は皆さんにとって、どのような一年であったでしょうか。

昨年の4月、1学期始業式と入学式で、自分を伸ばし高めるために、いろいろなことに積極的に挑戦してほしいと皆さんに話しました。皆さん、1年間を振り返って、「挑戦」はできましたか。多くの挑戦をし、充実し大満足の一年間だった人もいれば、なかなか勇気が湧かずに思うような挑戦ができなかった人もいます。また、勇気を出して挑戦しても、なかなかうまく進まずに悩んだり困ったりした人もいないでしょうか。

まずは、1年間を振り返ってしっかりと考えてほしいと思います。私も、今日のような区切りの日には、自分なりに1年間を振り返って考えるようにしています。毎年振り返ってみて、うまくできたことは少ないとがっかりすることもあります。反面、数少ない成功は、今後に向けての自信となり、よし、また来年頑張ろうという気持ちになります。

私が心がけていることは、勇気が足りなくて挑戦できなかったことや、うまくできなかったことを振り返り、これからどうするか、4月からどのようにして取り組むかを考えるということです。失敗から学ぶということです。皆さんも、ぜひしっかり考えて、今後に生かすようにしてほしいと思います。

ようやく感染症との長い戦いに終わりが見えてきて、明るい光が差し込んできたように思います。

思い起こすと、3年間以上に渡って、感染防止のための様々な制限や制約のある生活でした。そのような中、皆さんは不平や不満を口にすることなく、今できることに精一杯取り組み、たくさんの成果をあげ、大きく成長しました。また、周囲への気遣いや配慮、思いやりをもって行動することができました。心から敬意を表します。立派でした。

この感染防止に努める生活の中で分かったことは私たちは常に多くの人と関わり合いながら生きているということです。一人一人の力には限りがありますが、解決が難しい課題に直面したとき、周りの人たちと共に考え、知恵を出し合っていくことで、一人ではたどり着くことのできない答や方法を導き出すことができるということです。人間の良さは、互いの足りないところを補い合って生きていくことなのだと思います。

また相手のマイナス面を見るのではなく良い点を認めるという考え方をしていくことも大切だとあらためて確認しました。今後も、皆さんが自分とは異なる周りの仲間たちと互いの良さを認め合いながら、支え合い、協力していくことを願っています。

先週、219名の先輩たちが、立派に成長した頼もしい姿でこの栄中学校を卒業していきました。私は一人一人の卒業生の顔を、目を、しっかり見ながら卒業証書を手渡しました。卒業生の目は、これからの希望と期待に光り輝いていました。素晴らしい卒業式でした。ここにいる1,2年生の皆さんの、1年後、2年後の姿を思い描き、皆さんの成長した姿を楽しみに思っています。

明日からの春休みは、希望と期待にあふれる新たな1年間を迎えるための準備期間と考えて、有意義に過ごしてほしいと思います。

最後にいつも話すことですが、皆さん、どうか自分の命を大切にしてください。雪がなくなり、車のスピードが上がります。自転車に乗る機会もあるかと思います。交通安全には十分注意してください。交通安全以外についても常に安全に留意して生活し、事故に遭わないよう自分の命を大切に行動を心がけてください。

1年間、PTA役員・委員の皆様をはじめ保護者の皆様のご理解とご協力、そして学校評議員の皆様をはじめ地域の皆様からいただきましたご支援に深く感謝申し上げます。これからも皆様の期待に応える学校づくり、信頼される学校づくりに向けて教職員一同取り組んで参ります。

退職・転出される先生の挨拶

桑原 俊二校長先生

2年間、校長として栄中学校に勤務させていただきました。生徒の皆さんをはじめ保護者の皆様、地域の皆様との出会いに感謝しております。コロナ禍の2年間、生徒の皆さんの元気に頑張る姿にいつも励まされていたように思います。保護者の皆様、地域の皆様と十分な関わりがもてず心残りではありますが、今後の栄中学校の益々の発展を祈っております。お世話になりました。ありがとうございます。

K.N先生 (国語)

1年間という短い期間でしたが、素直で元気な生徒の皆さんと素晴らしい時間を過ごせたことを嬉しく思います。私が大切にしているのは「人の能力は、楽しいと思える環境の中でこそ伸びる」という考え方です。それが日々の教育実践を通して伝わっていたなら、望外の喜びです。

次の転勤先も同じ東区ですので、何かの折に栄中の皆さんの活躍が耳に入ってくることもあると思います。またどこかで、マスクを外した笑顔でお会いしましょう。1年間、お世話になりました。

A.S先生 (主幹教諭・音楽)

1年間という短い期間でしたが、栄中学校でたくさんの方々との出会いがあり、多くのことを学びました。生徒のみなさんはもちろん、保護者の方々や地域の方々に支えられ充実した毎日を過ごせたこと、本当に感謝しています。みなさんの成長や活躍を、これからも応援しています。1年間お世話になりました。ありがとうございました。

F.M先生 (理科)

3年間という短い期間でしたが、たいへんお世話になりました。素直な明るい生徒と、保護者の方々の温かい眼差しに支えられ、ここまで何とかやってこれることができました。長い教員生活の最後を、この栄中学校で過ごせたことを、たいへん幸せなことだとしみじみと感じております。数々のお力添えやご指導をいただけたこと、感謝の念に堪えません。ありがとうございました。